

令和5年度

白岡市国民健康保険特別会計

歳入歳出決算の概況について

白岡市保険年金課

1. 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移(毎年度末)

被保険者数は、年々減少傾向にあります。

令和5年度末では、世帯数が5,911世帯で、前年比218世帯、3.56%の減、被保険者数が8,763人で、前年比421人、4.58%の減となっています。

近年は、団塊の世代が75歳となり、後期高齢者医療制度に移行していることなどから令和元年度に比べ被保険者数が1,309人減少しています。

また、市全体に占める国民健康保険被保険者の割合も、減少傾向が続いています。

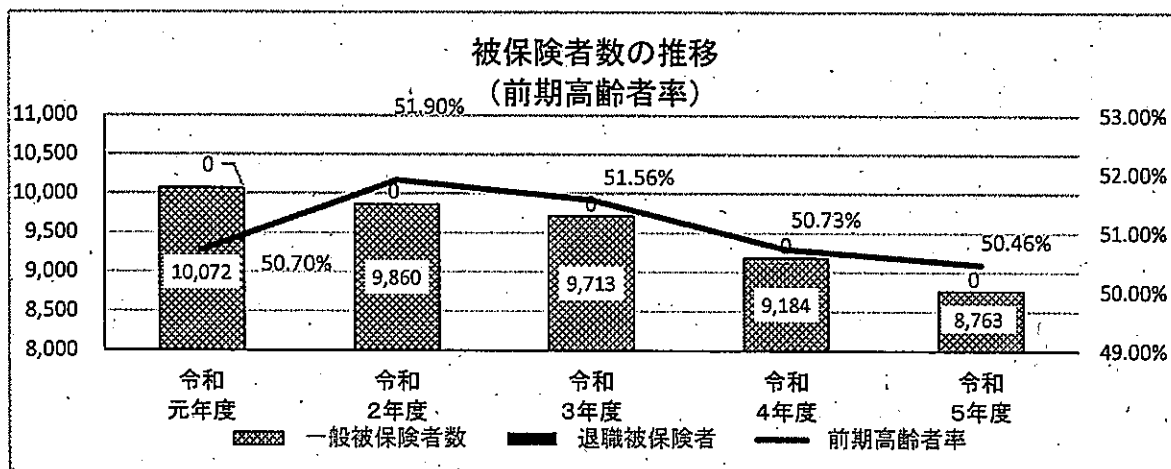
被保険者の区分別では、前期高齢者(65歳以上)の被保険者数の割合が全体の半数を占めています。

(単位:世帯、人、%)

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比	増減率
世帯数		6,452	6,387	6,368	6,129	5,911	-218	-3.56%
被保険者数		10,072	9,860	9,713	9,184	8,763	-421	-4.58%
一般被保険者数		10,072	9,860	9,713	9,184	8,763	-421	-4.58%
	未就学児	184	168	167	153	148	-5	-3.27%
	就学～64歳	4,781	4,575	4,538	4,372	4,193	-179	-4.09%
	前期高齢者	5,107	5,117	5,008	4,659	4,422	-237	-5.09%
	65歳～69歳	2,235	2,068	1,933	1,798	1,706	-92	-5.12%
	70歳以上一般	2,612	2,755	2,765	2,563	2,432	-131	-5.11%
	70歳以上現役並	260	294	310	298	284	-14	-4.70%
退職被保険者		0	0	0	0	0	0	-
介護2号被保険者		2,969	2,894	2,873	2,734	2,662	-72	-2.63%
1世帯当たり被保険者数		1.56	1.54	1.53	1.50	1.48	-0.02	-1.33%
前期高齢者の割合(率)		50.70%	51.90%	51.56%	50.73%	50.46%	-0.27%	-0.53%
市全体	世帯数	21,759	22,135	22,498	22,815	23,019	204	0.89%
	人口	52,414	52,462	52,669	52,721	52,549	-172	-0.33%
加入率	対世帯数	29.65%	28.85%	28.30%	26.86%	25.68%	-1.18%	-4.39%
	対人口	19.22%	18.79%	18.44%	17.42%	16.68%	-0.74%	-4.25%

※数値は年度末のもの

(単位:人、%)



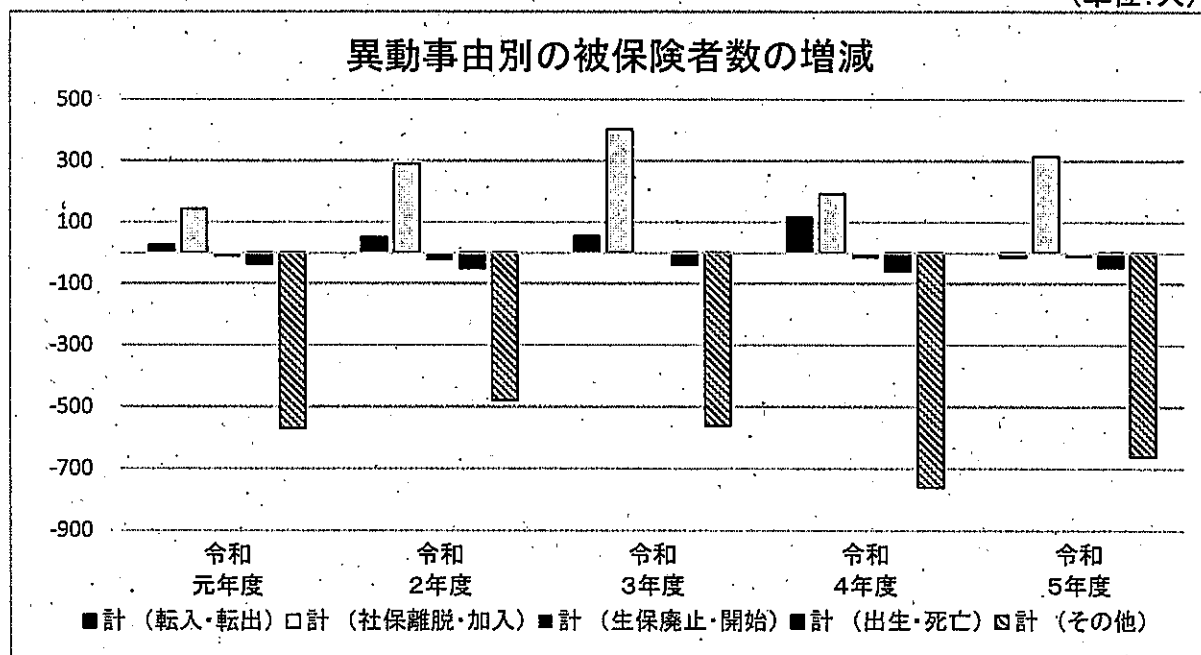
(2) 異動事由別の被保険者数の増減の内訳

異動事由別の被保険者数の増減の内訳ですが、団塊の世代の75歳到達に伴う後期高齢者医療制度への移行人数が多かったことからその他の区分が大きく減少しています。

また、令和4年10月から社会保険適用枠が拡大したことも増減に影響しています。

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
転入	378	342	315	435	306
転出	-352	-291	-260	-319	-320
計（転入・転出）	26	51	55	116	-14
社保離脱	1,461	1,405	1,515	1,378	1,512
社保加入	-1,318	-1,114	-1,113	-1,185	-1,197
計（社保離脱・加入）	143	291	402	193	315
生保廃止	8	6	12	4	13
生保開始	-23	-31	-16	-22	-28
計（生保廃止・開始）	-15	-25	-4	-18	-15
出生	28	22	23	21	25
死亡	-65	-72	-62	-80	-71
計（出生・死亡）	-37	-50	-39	-59	-46
その他(国組離脱等)	97	67	75	74	81
その他(後期加入等)	-666	-546	-636	-835	-742
計（その他）	-569	-479	-561	-761	-661
小計 増分	1,972	1,842	1,940	1,912	1,937
小計 減分	-2,424	-2,054	-2,087	-2,441	-2,358
合計	-452	-212	-147	-529	-421

(単位:人)



2. 保険給付費等の状況

(1) 医療費(療養諸費)の状況

令和5年度の医療費(療養諸費)の件数は、全体で前年比4,894件減少しています。

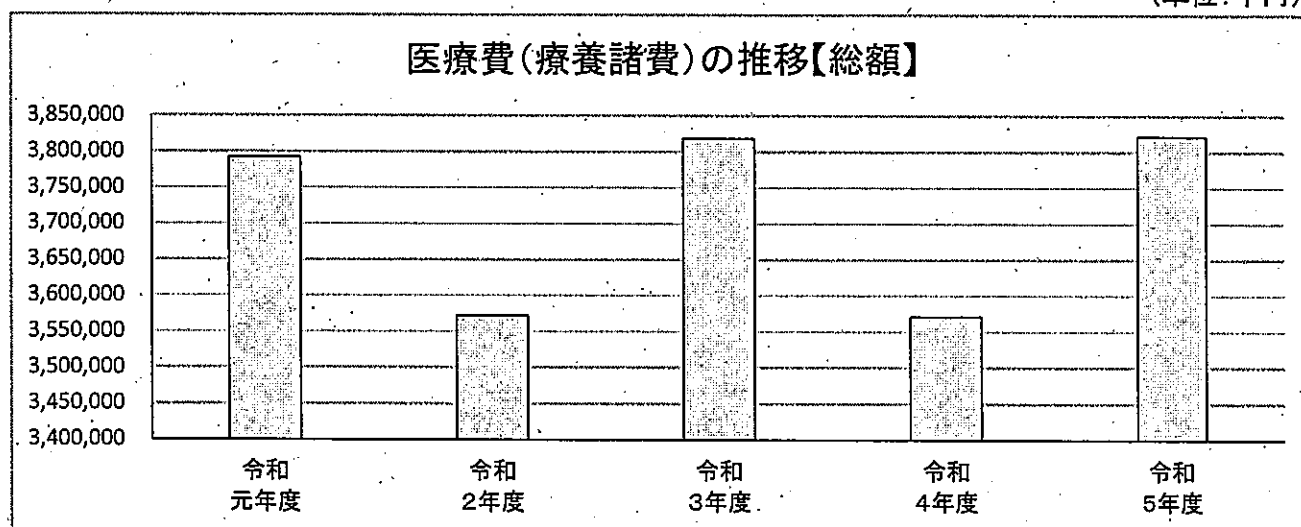
その一方で、費用額全体は前年比約2億5,070万円増加しています。

費用額の増加については、医療の高度化による高額療養費や療養費の増加、また、被保険者の高齢化が進んでいることで訪問看護に対する需要が増えていることなどが主な要因ではないかと考えられます。

(単位: 件、円)

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比	増減率
入院 (上段食事 療養費)	件数	2,160	1,948	2,050	1,842	1,984	142	7.71%
	費用額	56,365,205	53,371,408	53,223,063	49,262,466	53,466,950	4,204,484	8.53%
	件数	2,240	2,040	2,180	1,925	2,061	136	7.06%
	費用額	1,342,795,631	1,257,771,335	1,450,097,761	1,263,040,590	1,420,411,053	157,370,463	12.46%
入院外	件数	87,059	76,054	79,252	77,976	74,690	-3,286	-4.21%
	費用額	1,352,993,365	1,294,385,553	1,316,490,359	1,294,681,139	1,347,769,973	53,088,834	4.10%
歯科	件数	22,839	18,737	20,422	20,197	19,818	-379	-1.88%
	費用額	275,432,760	237,142,180	256,296,824	252,085,830	241,380,460	-10,705,370	-4.25%
調剤	件数	56,971	50,452	52,311	51,422	49,851	-1,571	-3.06%
	費用額	707,559,522	674,600,770	687,022,587	652,447,778	672,831,003	20,383,225	3.12%
療養費	件数	3,016	2,666	2,867	2,673	2,842	169	6.32%
	費用額	29,904,307	27,514,750	28,478,671	27,210,484	37,984,145	10,773,661	39.59%
移送費	件数	0	0	0	0	0	0	-
	費用額	0	0	0	0	0	0	-
訪問看護	件数	602	612	583	613	650	37	6.04%
	費用額	27,400,350	27,237,270	26,804,480	32,192,550	47,795,150	15,602,600	48.47%
合計	件数	172,727	150,561	157,615	154,806	149,912	-4,894	-3.16%
	費用額	3,792,451,140	3,572,023,266	3,818,413,745	3,570,920,837	3,821,638,734	250,717,897	7.02%

(単位: 千円)



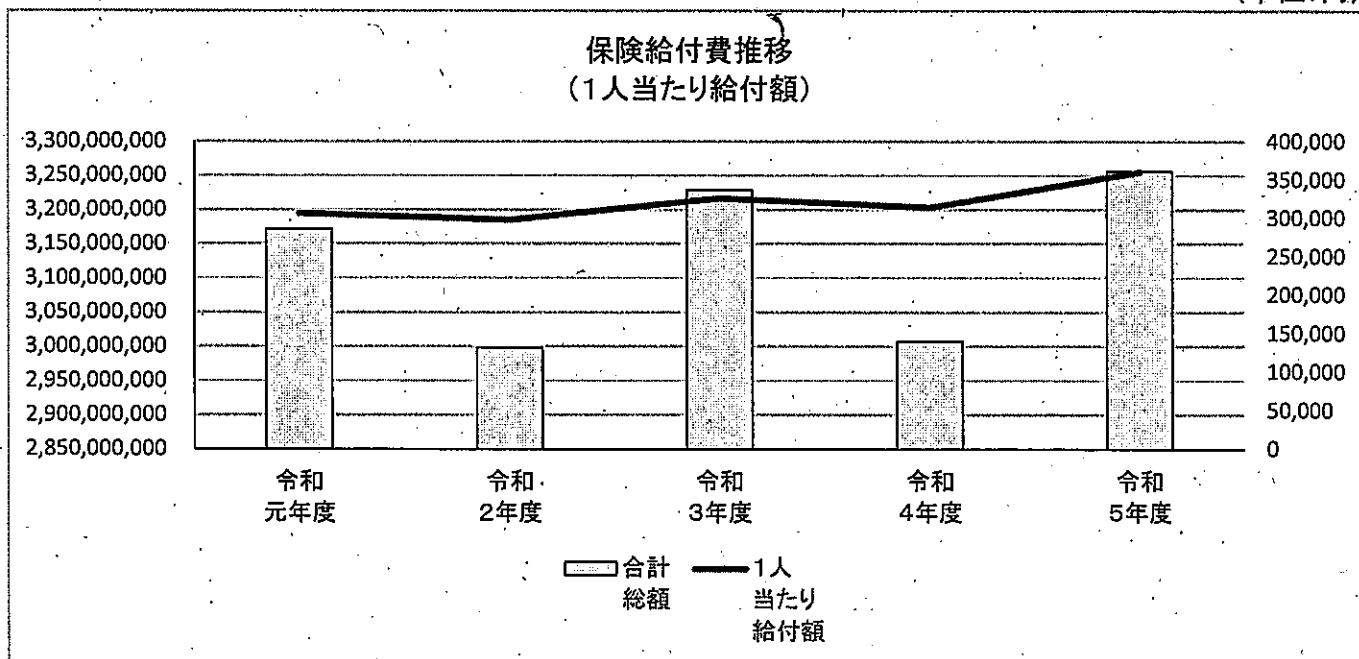
(2) 保険給付費の状況

総医療費については、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、令和2年度から大きな増減が見られます。
1人当たりの保険給付費については、年々増加傾向となっており、今後も被保険者の高齢化や医療技術の進歩に伴い1人当たりの給付額は、上昇することが見込まれています。

(単位:円)

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比	増減率
療養 給付費	総額	2,766,341,246	2,603,076,425	2,798,321,020	2,610,702,873	2,792,398,268	181,695,395	6.96%
	1世帯 当たり 給付額	424,155	403,390	434,252	412,760	461,172	48,412	11.73%
	1人 当たり 給付額	267,331	258,832	282,516	272,715	309,065	36,350	13.33%
療養費	総額	22,251,083	20,157,566	20,901,389	19,881,441	28,236,679	8,355,238	42.03%
	1世帯 当たり 給付額	3,412	3,124	3,244	3,143	4,663	1,520	48.36%
	1人 当たり 給付額	2,150	2,004	2,110	2,077	3,125	1,048	50.46%
高額 療養費	総額	382,816,820	374,753,332	409,392,501	376,591,207	435,608,585	59,017,378	15.67%
	1世帯 当たり 給付額	58,696	58,074	63,531	59,540	71,942	12,402	20.83%
	1人 当たり 給付額	36,994	37,263	41,332	39,339	48,213	8,874	22.56%
合 計	総額	3,171,409,149	2,997,987,323	3,228,614,910	3,007,175,521	3,256,243,532	249,068,011	8.28%
	1世帯 当たり 給付額	486,263	464,588	501,027	475,443	537,778	62,335	13.11%
	1人 当たり 給付額	306,476	298,100	325,958	314,131	360,403	46,272	14.73%

(単位:円)



3. 国民健康保険税の賦課徴収状況

(1) 保険税調定・収納状況及び収納率の推移

国民健康保険税については、被保険者数の減少に比例して調定額・収入額とも減少傾向が続いています。

また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症が国民健康保険税の収納率にも悪影響を与えておりましたが、令和5年度は収納率が増加に転じています。

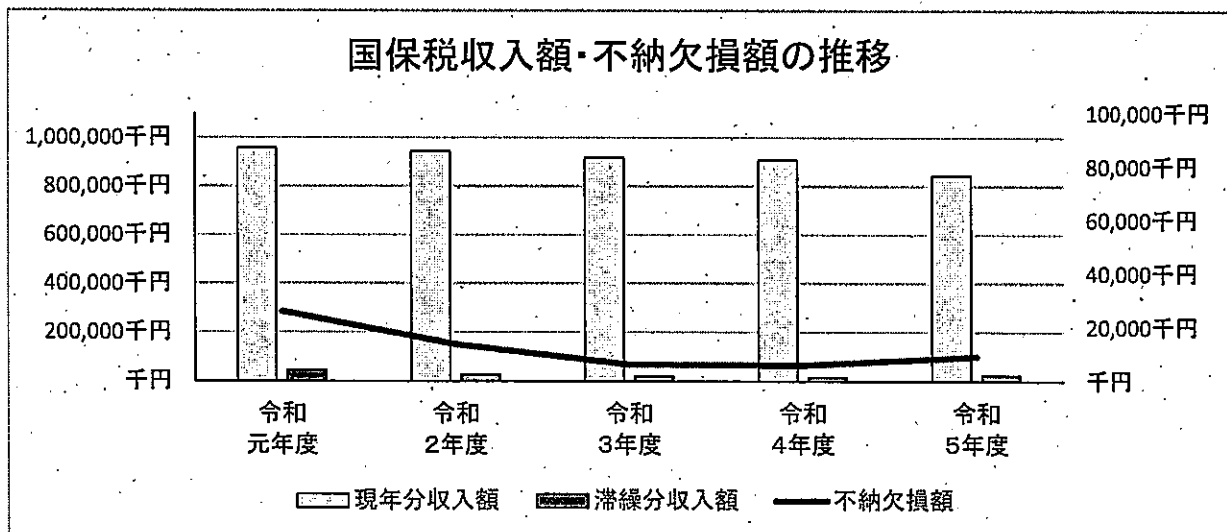
今後も引き続き、徴収担当課(税務課)とも連携のうえ適切な徴収事務を実施し、収納率の向上と収入未済額の圧縮を図れるよう施策を講じていくこととします。

なお、滞納繰越額を増やさないため、特に現年分の収納強化を確実に行うこととします。

(単位: 件、円)

	区分	調定額	収入額	うち、還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
令和元年度	現年分	993,135,400	956,640,601	2,398,300	318,500	36,176,299	96.33%
	滞繰分	128,700,613	44,942,944	40,700	25,643,047	58,114,622	34.92%
	計	1,121,836,013	1,001,583,545	2,439,000	25,961,547	94,290,921	89.28%
令和2年度	現年分	974,561,700	942,809,264	1,943,400	54,800	31,697,636	96.74%
	滞繰分	93,445,821	27,965,350	133,900	13,668,200	50,812,271	29.93%
	計	1,068,007,521	970,774,614	2,077,300	13,723,000	82,509,907	90.90%
令和3年度	現年分	948,404,200	917,075,077	2,206,700	106,000	31,223,123	96.70%
	滞繰分	81,698,307	21,303,839	73,500	6,187,195	54,207,273	26.08%
	計	1,030,102,507	938,378,916	2,280,200	6,293,195	85,430,396	91.10%
令和4年度	現年分	944,229,400	906,845,276	2,703,800	2,700	37,381,424	96.04%
	滞繰分	83,170,796	15,820,627	202,700	6,028,626	61,321,543	19.02%
	計	1,027,400,196	922,665,903	2,906,500	6,031,326	98,702,967	89.81%
令和5年度	現年分	874,050,300	842,374,975	2,024,200	0	31,675,325	96.38%
	滞繰分	96,877,267	23,947,606	5,400	9,167,418	63,762,243	24.72%
	計	970,927,567	866,322,581	2,029,600	9,167,418	95,437,568	89.23%

※収入額は、還付未済額を含めた額



(2) 保険税の1世帯当たり・1人当たり調定額の推移(現年分)

国民健康保険税の調定額は、被保険者数の減少に伴い年々減少しています。

(単位:円、%)

	区分	調定額	1世帯当たり 調定額	1人当たり 調定額	1人当たり 収納額	収納率
令和元年度	現年分	993,135,400	152,275	95,974	92,447	0.96
令和2年度	現年分	974,561,700	151,025	96,904	93,747	0.97
令和3年度	現年分	948,404,200	147,176	95,750	92,587	0.97
令和4年度	現年分	944,229,400	149,285	98,635	94,729	0.96
令和5年度	現年分	874,050,300	144,352	96,740	92,235	0.96

(3) 保険税の滞納分に係る延滞金の徴収実績

(単位:円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
延滞金	22,655,405	11,194,488	7,657,396	3,206,423	3,423,897

5. 決算額の推移

令和4年度は、被保険者数が大きく減少したことやコロナ禍などの影響もあり、歳入・歳出ともに大きく減少しましたが、令和5年度は平年の減少傾向に戻っています。

今後も被保険者の減少傾向が続いていくと想定され、被保険者の高齢化や医療の高度化・高額化により、1人当たりの医療費の増加傾向が続く見込みです。

歳入

(単位:円、%)

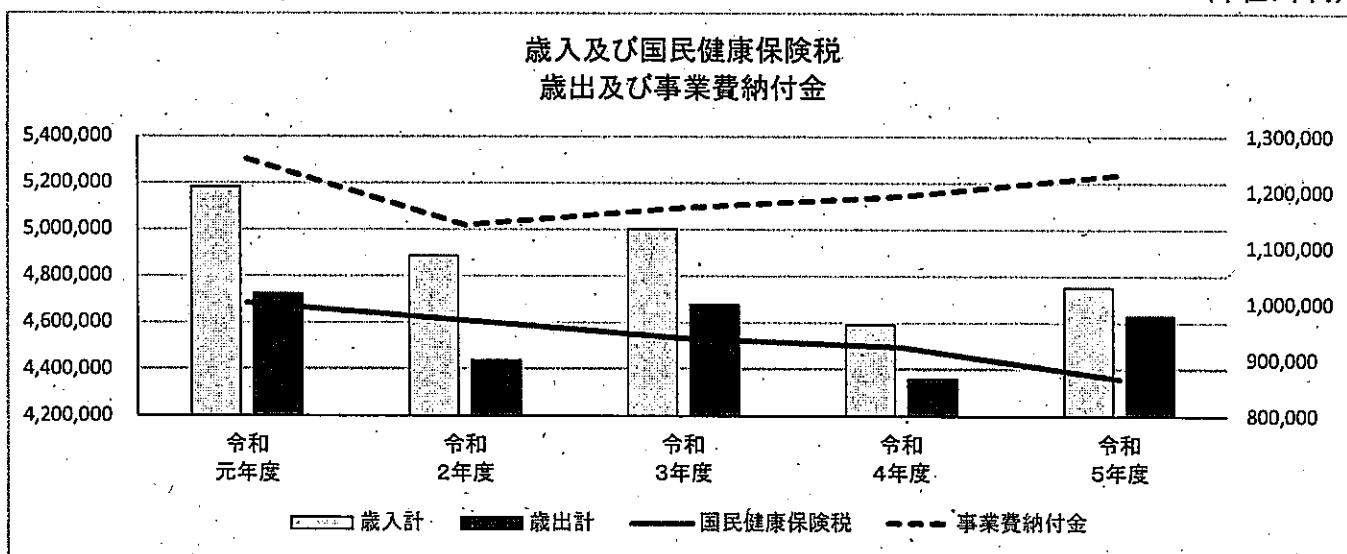
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比	増減率
国民健康保険税	1,001,583,545	970,774,614	938,378,916	922,665,903	866,322,581	-56,343,322	93.89%
国庫支出金	9,490,000	8,170,000	1,304,000	0	117,000	117,000	0.00%
県支出金	3,296,542,609	3,134,202,725	3,349,685,945	3,116,630,795	3,349,024,254	232,393,459	107.46%
財産収入	177,663	446,469	424,459	469,418	513,176	43,758	109.32%
繰入金	391,681,682	299,290,713	240,532,351	218,634,724	294,311,436	75,676,712	134.61%
繰越金	436,284,366	459,841,592	451,105,931	324,273,367	232,136,539	-92,136,828	71.59%
諸収入	47,525,285	14,364,615	20,713,184	8,736,348	9,261,877	525,529	106.02%
合 計	5,183,285,150	4,887,090,728	5,002,144,786	4,591,410,555	4,751,686,863	160,276,308	103.49%

歳出

(単位:円、%)

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比	増減率
総務費	33,024,791	27,879,914	27,508,995	22,619,538	27,822,182	5,202,644	123.00%
保険給付費	3,190,056,000	3,016,950,286	3,245,304,508	3,024,058,952	3,275,650,726	251,591,774	108.32%
国民健康保険事業費納付金	1,258,940,810	1,140,657,413	1,171,375,503	1,192,502,841	1,231,049,748	38,546,907	103.23%
共同事業拠出金	760	540	73	83	156	73	187.95%
財政安定化基金拠出金	0	0	0	0	0	0	0.00%
保健事業費	67,734,097	57,276,446	60,649,667	60,817,321	58,956,222	-1,861,099	96.94%
基金積立金	140,409,663	156,446,469	151,696,459	25,391,418	513,176	-24,878,242	2.02%
公債費	0	0	0	0	0	0	0.00%
諸支出金	33,277,437	36,773,729	21,336,214	33,883,863	36,094,271	2,210,408	106.52%
予備費	0	0	0	0	0	0	0.00%
合 計	4,723,443,558	4,435,984,797	4,677,871,419	4,359,274,016	4,630,086,481	270,812,465	106.21%

(単位:千円)



6. データヘルス計画に基づく保健事業の状況

(1) 特定健康診査受診率等の推移

特定健康診査の受診率は令和元年度まで増加傾向であったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降が減少し、その後回復傾向となっております。

引き続き受診率向上のための施策を講じていくことが重要であると考えています。

(単位:人、%)

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比 増減率	
対象者	8,582	8,300	8,347	8,050	7,606	-444	-5.5%
受診者	2,866	2,541	2,625	2,552	2,359	-193	-7.6%
受診率	33.4%	30.6%	31.4%	31.7%	31.0%	-0.7%	-2.2%
法定報告受診率	43.8%	37.9%	40.5%	41.9%	-	-	-

(2) 特定保健指導実施率等の推移

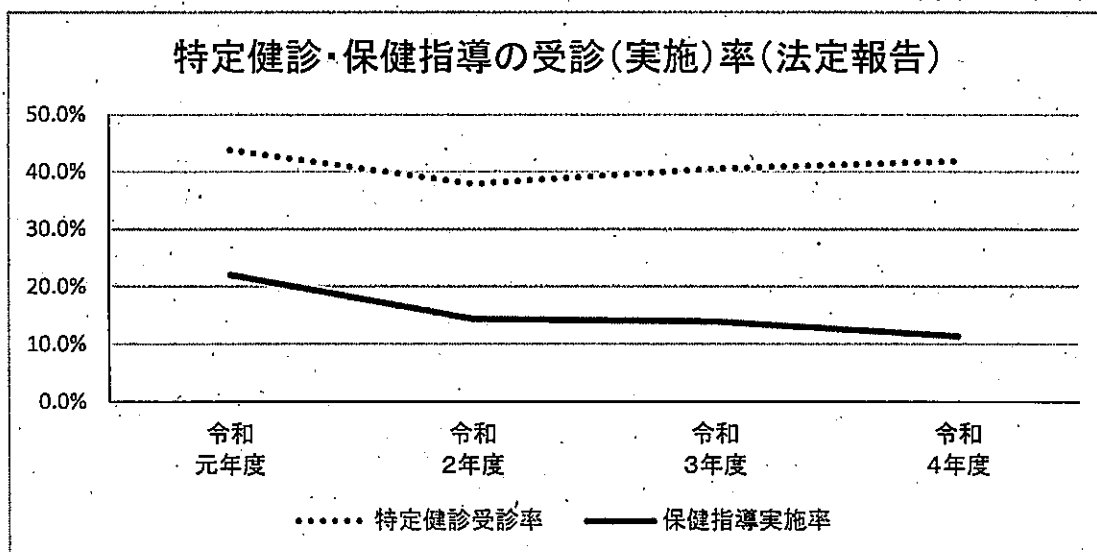
特定保健指導の実施率については、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に大きく減少し、その後は横ばいで経過しています。(特定健康診査の結果で対象者を抽出し年度をまたいで実施するため、翌年度に影響)

特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目し、腹囲またはBMIに加えて、血糖、血圧、脂質の数値が一定を超えているかたを対象に勧奨対象としており、生活習慣病の発症予防のためにも実施率の向上を図っていきます。

(単位:人、%)

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	前年比 増減率	
対象者(動機付け・積極的支援)	340	229	301	315	257	-58	-18.4%
同利用者	127	144	87	86	72	-14	-16.3%
同完了者	46	103	56	68	36	-32	-47.1%
実施率(利用率)	37.4%	62.9%	28.9%	27.3%	28.0%	0.7%	2.6%
法定報告実施率	22.1%	14.4%	13.9%	11.4%	-	-	-

(単位:人、%)



※令和5年度の法定報告受診(実施)率は確定していないため、推移は令和4年度まで。